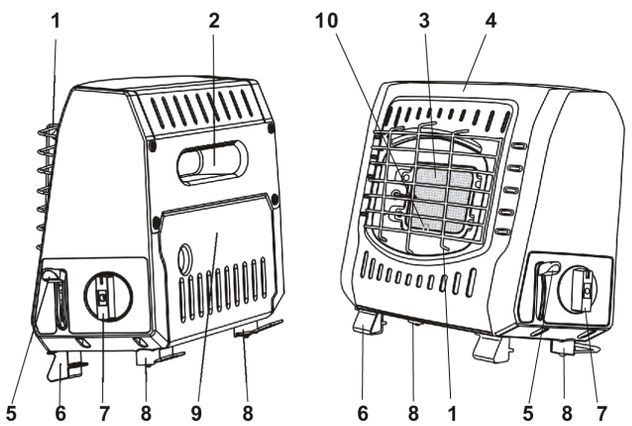
この商品を屋内で使用しないでください。

この商品はYellowstone 1A-MSF-CRVもしくはCampingaz CP250、Outback OB2204、Sun-flame TC-SUN-01、Mega LD-202、Sunngas SG1220の220gブタンガス・カートリッジのみ使用できます。
漏れや損傷、正常に作動しない商品は使用しないで下さい。
もし、あなたの商品に漏れ（ガスの臭い）が感じたら即風通しの良い野外へ持ち出して下さい。
炎やせっけん水を使用して漏れの箇所を探さないで下さい。
接触可能部分が熱いおそれがあります。子供を製品へ近づけないで下さい。
この仕様書を無視し誤用による法的責任は一切認めません。

仕様

ガスの種類：液体ブタンガス ガス・カートリッジ：220g　出力（最大）：2.0KW　注入口サイズ：0.50mm
ブタンガス・カートリッジ　消費（最大）：150g/h
全体の寸法：幅330mm、奥行き：130mm、高さ：330mm　実量：2.1kg



1針金枠　2 ハンドル　3セラミック石板
4パネル
5 カートリッジ・レベル・ボタン（装着⇔取り外し）
6 前足　7コントロール・モブ 後ろ足
8カートリッジ・カバー　9酸素識別装置
10ガス・カートリッジ・ 切り込み

※ガス・カートリッジは付属しておりません。別途購入が必要です。

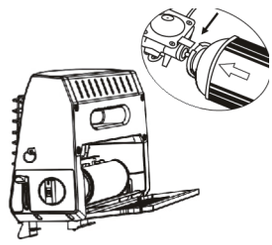
ポータブル・ブタンガス・ヒーターに関し下記使用上の注意をお読みください。

安全注意事項
- 実際の商品と下記記載パーツリストと合っているか確認して下さい。使用前にすべての安全注意事項と組立説明をお読みください。
- 使用上の注意に沿って使用されなかった場合、怪我や物的損害に至ります。
- 怪我を避ける為、慎重に装置やパーツを取り扱って下さい。
- 生命の危機を避ける為、換気されていない場所や密封された場所での使用を避けて下さい。このガスヒーターは酸素を消費します。
- ヒーターは常に固い平地で耐熱性のところに置いてください。ヒーターを木製のさくや垂れ下がっている枝、その他可燃材料から避けて下さい。
- この製品が作動中は点火装置の元となります。揮発生物質や浮遊する可燃物がある場所、また、ガソリンや溶剤、塗料用シンナー、ちり粒子、未解明な化学物質がある場所でヒーターを使用しないで下さい。
- 220gのブルタンガズ・カートリッジしか使用できません。
- ヒーターがまだ熱いときや使用中は、その場所から離れないで下さい。
- 子供やペットが触れる場所には置かないで下さい。
- 仕様中のヒーターを動かさないで下さい。
- 接触可能部分がとても熱い可能性があります。常にオーブン用手袋使用してください。
- ガス漏れの臭いやシーッという音が聞こえたらコントロール・ノブを「O」の位置へ回して下さい。そしてレバーを解除してください。問題が解決しない限りヒーターを使用しないで下さい。そして近くのガス屋さんへ連絡をしてください。
- ヒーターのいかなる部分も変更しないで下さい。
- 消火器を手元に置いておいてください。

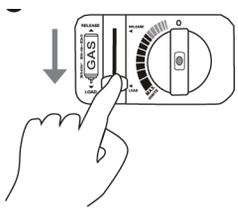
-操作方法-

ヒーターを作動させる前に取扱説明書をお読みください。事前注意や説明を守らなかった場合、重症や死に至る事もあります。
また、資産損失に至る事もあります。
説明書を理解し守れる方のみガスヒーターをご使用下さい。　尚、意味がわからない場合は販売店へご連絡ください。

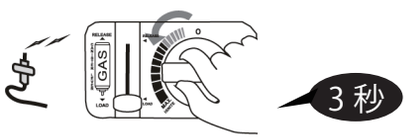
1. 足３本を出して下さい。
ヒーターを平らな個所へ置いてください。
コントロール・ノブが「O」の位置にある事を確認して下さい。
また、レベル・ボタンが「取り外し」位置にある事を確認して下さい。
カートリッジ・カバーを開いてください。



2. 公認されたガス・カートリッジを使用して下さい。
ヒーターに記載されている方法でカートリッジをはめて下さい。

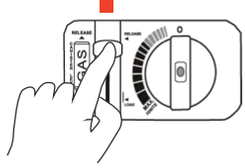


3. コントロール・ノブが「O」位置にある事を確認して下さい。
レベル・ボタンを「装着」位置へ押して下さい。

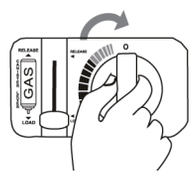


4. コントロール・ノブを矢印の方向にカチッと音がするまで回してください、約3秒ほどで点火致します。
点火したら速やかにノブを戻して火力を調整ください。

【消火方法】



まず、ロックを解除してガスを外してください。
火が消火しきれない場合は横にすると安全装置が作動して、即時に消火します。



5. 念のために火力調整を０の位置にもどしておきます。

重要な安全手引き（作動中）

1. 服や可燃物を乾燥させる為にヒーターを使用しないで下さい。火災などの事故が起こる可能性があります。
2. ヒーターの使用中にヒーターを何かでかぶせないで下さい。事故や火災の原因となります。
3. ヒーターの使用中もしくは使用直後にパネルや針金枠、セラミック石板など熱い所は冷めるまで触らないで下さい。
4. 料理する為にヒーターを使用しないで下さい。異常な出来事が起き、事故の原因となります。
5. ヒーターで食べ物をあぶらないで下さい。油などヒーターへ入ってしまいます。ヒーターが正常作動しなくなります。
   またヒーター自体が炎上する可能性がございます。
6. ヒーターを使用中に煙がでます。煙が充満すると目まいが起こります。ヒーターを喚起されていない
   ところや部屋で使用しないで下さい。
7. ヒーターはかなり換気されたところで使用して下さい。ヒーター使用中に酸素が消費されます。
8. カートリッジにガスが入っている時は捨てる際、カートリッジに穴をあけて下さい。
   絶対、カートリッジを火の中に入れないで下さい。また、火の近くや非常に熱い所に置かないで下さい。
   爆発の可能性があります。
9. ガス・カートリッジは上記の絵の様にガイドへ合わして差し込んでください。
10. 強風なところでは使用しないで下さい。炎が別の箇所へ引火する恐れがあります。
11. 直射日光へあてないで下さい。影がある場所を探し、砂などの上を避けて下さい。
12. 常に可燃材料から避け、耐熱性の床に置いてください。周囲から最低20cm離して下さい。
13. ガス缶をはめる前に製品とガス缶の間にあるシール（seal）が正常な状態か確認して下さい。

シールに損傷がある場合、ヒーターを使用しないで下さい。

注意とメンテナンス

ヒーターを安全な平たんな場所へ置いてください。引火性の物や木製のさく、垂れ下がっている枝などから避けて下さい。
製品の熱が冷えたことを確認してから保管してください。

日常のチェックとメンテナンス

- •メンテナンスの前にガス・カートリッジを取り出してください。
- •ご自身でヒーターを分解し、組み立て直さないで下さい。
- •ヒーターが冷えてからメンテナンスを行って下さい。

ヒーターを長期にわたって使用しない場合

- •ガス・カートリッジを取り出して下さい。
- •ヒーターにカビが付いていないか、錆びていないか確認して下さい。乾燥した場所できれいにして保管して下さい。
- •ヒーターが冷えてから箱へ収納して下さい。乾燥した場所へ保管して下さい。
- •ヒーターとガス・カートリッジは分けて保管して下さい。

製品の保管

- •使用後と輸送時にはガス・カートリッジを外して下さい。
- •ブタンガス・カートリッジがヒーターとつながっている時に製品から離れたり保管しないで下さい。
- •ブタンガスを熱の側や裸火、パイロット・バーナー、直射日光、その他発火源、または温度が５０度以上の所に保管しないで下さい。
- •ガス・カートリッジの口を付属のキャップで締めて下さい。

注意

- •点火操作を必要以上にしないで下さい。
  ガス漏れを起こす原因となり、ヒーターから炎を出る恐れがあります。
- •ガス・カートリッジが直射日光にあたっていたり、高温の所に置いた場合、圧力でカートリッジが膨張します。
  ヒーターの安全装置が作動します。この様な場合、バス・カートリッジを冷めさせリセットして下さい。
- •もし、非標準のガス・カートリッジを使用た場合、ヒーターが正常作動しなくなります。
- •使用後は気を付けてヒーターを取り扱って下さい。ある部分はとても熱くなっています。
- •ヒーターを子供から避けて下さい。